

## むつの中間貯蔵 地形や設備確認

原子力規制委が視察

原子力規制委員会は18日、東京電力ホールディングスの子会社「リサイクル燃料貯蔵」(RFS)がむつ市関根に建設している使用済み核燃料の中間貯蔵施設を現地調査した。同施設が新規基準に適合する

か、4月から審査を担当している山中伸介委員が、現地の地形や設備などを確認したいと希望した。

海と施設の位置関係、使用済み核燃料を最長50年間貯蔵するという金属キャスクの模擬物など、半日にわたる調査を終えた山中委員は報道陣の取材に「建物やキャスクの堅牢性などを感じる事ができた」と話した。ただ、最終盤ともい



4月に同施設の担当となつて初めて訪問した山中委員は「建物やキャスクの堅牢性について、具体的なイメージをつかめた」と所感を述べた。今後の審査に関しては「まずキャスクの基本性能を把握し、足りない場合はその部分を補うなどの対応を(RFS)が確かめ、報告してほしい」と願っていた。その後の進め方は「サイト(施設)によって変わってくるかと思う」と語った。

リサイクル燃料貯蔵の中間貯蔵施設内を確認する原子力規制委員会の山中委員ら(右から2人目)。正面は使用済み核燃料を貯蔵する模擬容器。むつ市関根

2019/7/19 朝日新聞

## 「キャスク評価が基本」

中間貯蔵審査 規制委が見解

原子力規制委員会の山中伸介委員は18日、むつ市の使用済み核燃料中間貯蔵施設を現地調査した。終了後、山中委員は今後の審査について、使用済み燃料を収納するキャスク(金属製容器)の性能評価が基本になるとの見解を示した。

山中委員は運営会社・リ



サイクル燃料貯蔵(RFS)の担当者から説明を受け、敷地の形状や各建屋の配置などを確認。貯蔵建屋の内側では、実物と同サイズの模擬キャスク(高さ5・4m、直径2・5m、重さ120t)を視察し、貯蔵区域のキャスク容量や固定方法などを確かめた。

2019/7/19 東奥日報

## 福島の核燃料搬入 RFS「計画ない」

むつ中間貯蔵施設

東京電力が福島第2原発(福島県)の敷地内に、同原発の使用済み核燃料の貯蔵施設を新設する方向で最終調整しているとの報道に

るリサイクル燃料貯蔵(RFS)は23日、本紙取材に「福島核燃料を受け入れる計画はない」と答えた。

東京電力の広報担当者は同日、本紙取材に対し、福島県内の使用済み燃料の取り扱いや今回の報道に関して「決定した事実はない。使用済み燃料の課題を整理し、具体的な検討を進めて

いる」と話した。

RFSは、東電と日本原子力発電が共同出資。同社の使用済み燃料を再処理するまでの間、むつ市の中間貯蔵施設で50年間貯蔵する。RFSによると、新潟県

の東電柏崎刈羽原発から燃料の受け入れを予定している。福島県の燃料について、

2019/7/24 東奥日報

## 放出源不明の放射性物質

12〜18年むつ、原子力機構施設

人体に影響なし

むつ市の日本原子力研究開発機構の大規模施設で、放射源が分からない放射性物質「キセノン135」が

2012〜18年の間に大気中から複数回、観測されたことが24日、同機構への取材で分かった。いずれも検出はごく微量で、人体に影響のないレベルという。

キセノン135は核実験施設や原発などの核分裂時に発生し、自然界にはほぼ存在しない。同機構によると、12年に8回、14年に

全国の前回は11年の東京電力福島第1原発事故以降、新規基準への適合のため稼働を停止。これまでに東日本で再稼働した原発はない。また、観測時に北朝鮮での核実験は行われていなかった、とされる。

同機構は5月に千葉県で開いた学術会議で、観測結果を公表。同機構の担当者「ここから発生したのかは不明」としている。

むつ市は「今後、関係団体に確認した上で、対応を考えた」とコメント。県は、これまで連絡は来ていないとした。

同市の施設は同機構と、ウイーンに本部がある包括的核実験禁止条約(CTBT)機関が設置。核実験の状況を監視するなどの目的で、期間を定めて調査を行っている。(取材班)

2016/6/25 デーリー東北

## むつ・中間貯蔵施設 規制委が18日視察

原子力規制委員会(更田豊志委員長)は10日、むつ市でリサイクル燃料貯蔵(RFS)が運営する使用済み核燃料中間貯蔵施設を

18日に視察すると公表した。事務局の原子力規制庁は、同施設の安全審査を担当する規制委員が4月に山中伸介氏に代わったためとしている。

当日は山中委員と規制庁担当者らが中間貯蔵施設を訪れ、使用済み核燃料を保管する金属製容器(キャスク)を取り扱う施設や受け入れ区域をはじめ、建物の構造や設備を視察する予定。また、安全審査で議論している津波評価に関し現地の地形を確認するという。

2019/7/11 東奥日報

RFSの広報担当者は「東電から取り扱いの方針が示されておらず、RFSが決めるものでもない」と語った。

(工藤洋平)